

商品化の背景と狙い

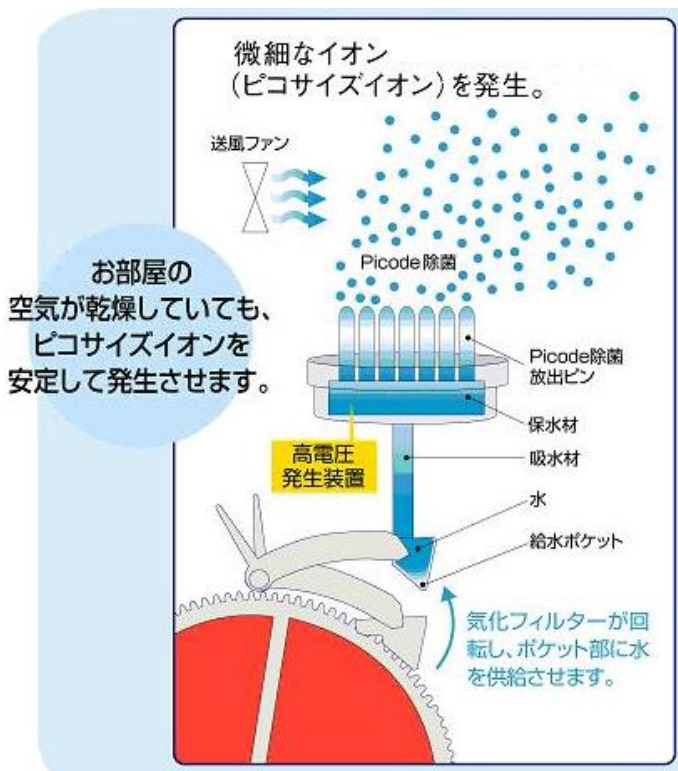
2007年度の加湿器の市場は、年間約200万台の需要が見込まれています（東芝調べ）。近年は、エアコン暖房や床暖房の普及による室内の乾燥対策として加湿器の必要性が従来以上に高まりつつあります。

こうした中、加湿器に求められる機能は、清潔な加湿、結露やカビの抑制、住宅の高気密化によりこもりがちな臭いの脱臭、冬から春への時季の花粉対策等多様化しています。当社はこうしたニーズに対応するために、「Picode 除菌」機能、「フラボノイドエアフィルター」を搭載した新商品2機種と、「フラボノイドエアフィルター」を搭載した新商品1機種の計3機種を発売いたします。

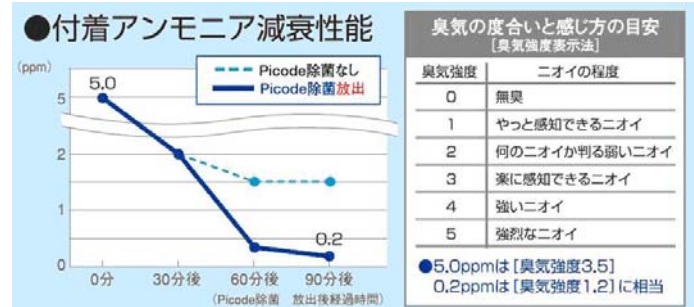
新製品 KA-G80DX、KA-G60DXの主な機能

1. 新機能「Picode 除菌」で脱臭*2・除菌*1

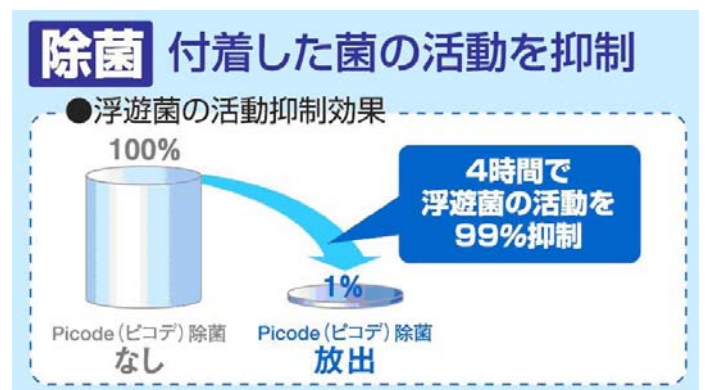
お部屋を閉めきることが多くなる季節には、ニオイもこもりがちになります。新搭載の「Picode 除菌」は、当社独自形状の放出ピンに水を給水させて高電圧を加えることで、微細なイオン（ピコサイズイオン）を放出します。ピコサイズイオンは、カーテン等の布の奥まで浸透し、染み付いたニオイを脱臭*2すると共に、浮遊菌*3の活動も抑制します。



< 「Picode 除菌」のイオン発生イメージ >



< 「Picode 除菌」の脱臭性能 >



< 「Picode 除菌」の除菌性能 >

2. 新搭載「抗菌*7ロータリー気化フィルター」

新搭載「抗菌*7ロータリー気化フィルター」は、円盤状の気化フィルターを回転させながら加湿するため、フィルター全体が水を充分に含み、効率良く加湿できるとともに、汚れによる目詰まりが起りにくくなります。

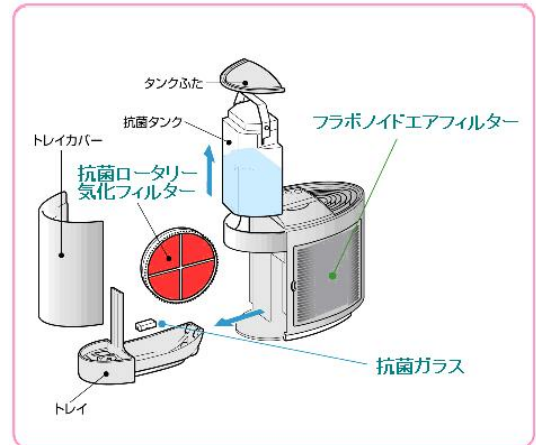
さらに、非水溶性の抗菌剤により、水洗いだけのお手入れで4年間*3お使いいただけます。

3. 空気も水もキレイな清潔加湿

吸気部のエアフィルターには、イチョウ葉エキスを加工した「フラボノイドエアフィルター」を搭載し、ダニの死がいや花粉*4・ウイルス*5・雑菌*6の働きを抑えます。

「抗菌*9タンク」・「抗菌*10 ガラス」で、水のぬめりや菌の繁殖を抑制します。

また、トレイごと引き出すことができるので、お手入れも簡単です。



4. 好みに合わせて使える4つの運転モード

<フィルター構成 (イメージ)>

- 1) 「連続」加湿：空気が乾燥しているときなどにお使いいただくと、温風気化式で最大加湿となるように連続して加湿運転します。
- 2) 「おまかせ」加湿：室温に合った快適な湿度になるように、湿度・温度のWセンサーで自動的にコントロールします。
- 3) 「うるおい」加湿：通常より高めの湿度に調整するので、のどやお肌の乾燥が気になるときにお選びください。
- 4) 「おやすみ」加湿：弱風で静かに湿度コントロールするので、おやすみの時などに最適です。

5. 「省エネ運転」モードなら電気代、一日約10円

省エネ運転モードは、加湿の際にヒーターを使用しないので、消費電力約30Wと、一日に15時間運転した場合でも電気代は約10*11円です。

6. コンパクトボディ

広いリビングやダイニングにぴったりな800ml/hタイプです。

大容量800ml/hクラスの加湿器としては、業界最薄*12 212mmの幅を実現しました。設置も収納も場所を選びません。



7. その他の機能

<KA-G80DX>

お休みの時に便利な「切タイマー」：2時間・4時間・8時間の切タイマーで、おやすみの際などにセットしていただければ、無駄な運転を防ぎ、効果的な加湿が可能です。(KA-G35SXは2時間・4時間のみの設定となります)

新製品 KA-G35SXの主な機能

1. 加湿と一緒に部屋に「マイナスイオン」

運転時にマイナスイオンを発生します。マイナスイオン単独での運転も可能ですので、季節をとわずご利用いただけます。

2. 自動加湿モード

室温に合った快適な湿度になるように湿度・温度のWセンサーで、自動的にコントロールします。

3. 空気も水もキレイな清潔加湿

吸気部のエアフィルターには、イチョウ葉エキスを加工した「フラボノイドエアフィルター」を搭載し、ダニの死がいや花粉*4・ウイルス*5・雑菌*6の働きを抑えます。「抗菌*9タンク」・「抗菌*10ガラス」で、水のぬめりや菌の繁殖を抑制します。



4. その他の機能

お休みの時に便利な「切タイマー」：2時間・4時間の切タイマーで、おやすみの際などにセットしていただければ、無駄な運転を防ぎ、効果的な加湿が可能です。

<注釈>

- *1 試験機関：(社)浜松市薬剤師会 浜松環境衛生研究所 「Pcode 除菌ユニット」を動作させ、布に付着した菌の抑制効果を測定
- *2 財団法人新潟県環境衛生研究所 試験番号:環研C第01376号-ZZ-001号 試験方法:6畳の試験室内で「Picode 除菌」搭載の加湿器を運転させ、アンモニア臭を付着させた布地の臭気低減効果を6段階臭気強度法にて検証。
- *3 社団法人浜松市薬剤師会浜松環境衛生研究所 試験番号:第6051号 試験方法:1m³試験ボックス内に菌を浮遊させて菌の抑制効果を測定。
- *4 星薬科大学応用微生物学教室 サンドイッチエライザ法 精製ダニ抗原、精製スギ花粉抗原での試験
- *5 大阪府立公衆衛生研究所 ウイルスに対する効力試験
- *6 日本食品分析センター 第104040527 試験方法:JIS Z 28001 法準拠
- *7 抗菌を行っている対象部分の名称:抗菌ロータリー気化フィルター 試験機関:(財)日本紡績検査協会 試験方法:JIS Z 2801 法準拠、抗菌の方法:ロータリー気化フィルターに抗菌加工
- *8 気化フィルターは消耗部品です。約4シーズン(約20ヵ月)を目安に交換。地域の水質により交換の目安は極端に変化します。
- *9 抗菌を行っている対象部分の名称:抗菌タンク 試験機関:財団法人新潟県環境衛生研究所 試験番号:第200705934-001-MBA号 試験方法:JIS Z 2801 に準拠
- *10 抗菌を行っている対象部分の名称:抗菌ガラス 試験機関:財団法人新潟県環境衛生研究所 試験方法:浸漬法により混積平板培養法で生菌数を計測
- *11 電気代は電力料金目安単価2.2円/kWh(税込)として計算。
- *12 2007年8月30日現在 800ml/h加湿能力の加湿器にて。

新製品の主な仕様

形名		KA-G80DX	KA-G60DX	KA-G35SX
加湿方式		ハイブリッド式		スチームファン式
加湿能力（1時間あたり）		800ml/h	600ml/h	350ml/h
適用床面積 の目安	木造和室	13.5畳（22m ² ）まで	10畳（17m ² ）まで	6畳（10m ² ）
	プレハブ洋室	22畳まで（37m ² ）	17畳まで（27m ² ）	10畳まで（16m ² ）
外形寸法（幅×奥行き×高さ）		402×212×367mm		164×295×287mm
質量		約5.3kg		約2.6kg
消費電力 （50/60Hz）	連続	390W	275W	320W 2W（イオン運転）
	省エネ	30W		—
Picode 除菌		○		—
抗菌ロータリー気化フィルター		○（KAF-8）	○（KAF-7）	—
省エネ運転		○		—
Wセンサー加湿		○		—
マイナスイオン		—		○
省エネ運転		○		—
フラボノイドフィルター		○		—
切タイマー		2・4・8時間		2・4時間
湿度サイン		30・40・50・60・70		高湿・適湿・低湿
抗菌タンク		○		—
抗菌ガラス		○		—
タンク容量		4L		2.8L
連続加湿時間		約5時間	約6時間40分	約8時間
水あかとりフィルター		—		○
その他の機能		Picode 除菌ランプ、湯水ランプ、湯水ブザー キャリングハンドル、操作部点字表示		湯水ランプ 湯水ブザー

以上